

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
スポーツ健康学科三年制 ビジネスコース											
イベント企画											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	石川和希			実務 経験	有	職種	スポーツ用品メーカー営業				
授業概要											
イベント企画・提案を行うための基礎的な知識も身に付けながら、地域スポーツやアウトドア実習等と関連させたレクリエーションアクティビティの企画・提案を行います。											
到達目標											
スポーツイベントを企画するために、様々な事例を参考にメリット・デメリットについて理解していく。また 5W1Hを理解し、デメリットの少ない企画書の作成ができるようになることを目標とします。											
授業方法											
個人ワークやグループワークを採り入れていきます。学んだ基礎知識と他人が発する情報を融合させた自分独自の知識を構築し自律性を持つことができるような授業を展開していきます。											
成績評価方法											
成績評価については、筆記もしくはレポートによる試験結果（中間/期末/定期的な提出物など）30%、授業中の参加姿勢/学習意欲（リーダーシップ、積極性、学習に対する向上努力など）30%、出席状況40%とし、授業内における達成度・到達度を総合的に判断して行います。なお、成績評価を受けるためには、全授業の75%以上の出席が必要となります。											
履修上の注意											
学生間・教員と学生のコミュニケーション、グループワークを重視します。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応します。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができません。											
教科書教材											
特になし											
回数	授業計画										
第1回	イントロダクション：スポーツイベントの概要について学びます。										
第2回	イベント企画①：スポーツ産業の構成要素とスポーツイベントの仕組みについて学びます。										
第3回	イベント企画②：マス・スポーツの特徴について学びます。										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
スポーツ健康学科三年制 ビジネスコース	
イベント企画	
第4回	イベント企画③：スポーツ活動のニーズと参加過程について学びます。
第5回	スポーツイベントケーススタディ①：実際のスポーツイベントケースを取り上げて、参加者募集のためのマーケティング手法やイベント構造の分析を行います。
第6回	イベント企画④：スポーツイベントのもたらす経済的効果と社会的効果について学びます。
第7回	イベント企画⑤：スポーツイベントのマネジメントとマーケティングの基本について学びます。
第8回	イベント企画⑥：ブランディングツールとしてのスポーツイベントについて学びます。
第9回	イベント企画⑦：スポーツの商品化とスポンサーシップについて学びます。
第10回	スポーツイベントケーススタディ②：実際のスポーツイベントケースを取り上げて、参加者募集のためのマーケティング手法やイベント構造の分析を行います。
第11回	イベント企画⑧：スポーツイベントとマスメディアについて学びます。
第12回	イベント企画⑨：スポーツイベントとソーシャルコミュニケーションについて学びます。
第13回	イベント企画⑩：スポーツイベントがもたらす地域への影響について学びます。
第14回	イベント企画⑪：スポーツイベントとリスクマネジメントについて学びます。
第15回	イベント企画⑫：前期講義総括と重要点の復習を行います。